

〔様式5〕令和5年度 羽村市立羽村東小学校 学校経営報告（学校評価報告表） 学校教育目標 ◎よく考え すすんで実行する子 （重点目標：主体的に学び合う子）

【目指す学校像】「今日の学びに喜びを感じ、明日に期待を抱く学校」  
 ○児童が主体的に学び、人との関りを通して自分に自信をもち、確かな学力を育む学校  
 ○教職員が自らの役割を自覚し、生き生きと仕事に取り組み、協働し高め合う学校  
 ○保護者・地域と相互に連携しながら、心豊かな子供たちを育む学校

【目指す児童像】○すすんで挨拶ができる児童 ○主体的に学び合う児童 ○自他を大切にし、多様な考えを認められる児童 ○粘り強く最後まで取り組むことができる児童

【目指す教師像】○児童一人一人のよさを見つめ伸ばす教師 ○地域・保護者と積極的に関わり信頼される教師 ○自ら専門性を高め授業力向上に努める教師 ○創意工夫し組織的に学校改善に努める教師

前年度までの学校経営上の成果と課題【成果】・主体的に学ぶ児童の育成 ・校内校務分掌の円滑な進行 ・学力向上  
 （簡条書きで簡潔に） 【課題】・主体的に考え、学び合う児童の育成 ・学力向上 ・指導と評価の一体化 ・勤務時間外労働時間の削減

3つの施策	中期経営目標 (施策の内容)	「取組・努力」の評価基準(学校・教職員の姿勢、取組状況)	評定	3学期 評定	実態や改善に向けた意見	「成果」の評価基準(児童・生徒の変容)	評定	3学期 評定	実態や改善に向けた意見
小中一貫教育を柱とした特色ある教育の推進	①小中一貫教育の推進	【小中一貫教育の推進】肯定的な回答が80%以上	4	4	「一部教科担任制を実施し、専門性を生かした授業を行った」について、3学期も対象教員全員が肯定的な回答であった。今年度は3年生でも実施できたことは成果である。	教科担任制の授業は分かりやすかった、と回答した5・6年児童が80%以上	4	4	児童アンケートにおいて、96%の児童が肯定的な回答であった。一学期と同様に児童からの高評価が継続されている。次年度も実施していく。
		【小中一貫教育の推進】肯定的な回答が70%以上	3			教科担任制の授業は分かりやすかった、と回答した5・6年児童が70%以上	3		
		【小中一貫教育の推進】肯定的な回答が60%以上	2			教科担任制の授業は分かりやすかった、と回答した5・6年児童が60%以上	2		
		【小中一貫教育の推進】肯定的な回答が60%未満	1			教科担任制の授業は分かりやすかった、と回答した5・6年児童が60%未満	1		
	②確かな学力の定着	【確かな学力の定着】肯定的な回答が80%以上	4	4	全国学力学習状況調査では、令和3年から2年連続で国語・算数ともにポイントが大幅に向上し、今年度はどちらの教科もほぼ全国平均と同じ数値となった。このことは、この3年間の授業力向上の取組の成果と言える。「児童が見通しをもって主体的に取り組める授業を実践した」について、3学期も対象教員全員が肯定的な回答であった。次年度は教育目標の達成をより明確に目指した校内研究をすすめていく。	授業ではめあてや学習の流れが分かり、すすんで学習に取り組むことができた、と回答した児童が80%以上	4	4	児童アンケートにおいて、89%の児童が肯定的な回答であった。一学期と比較すると微減である。学年末に向けて学習がより高度になっていく中で、学習に不安を感じている児童がいる可能性がある。引き続き放課後学習教室等を含め個別指導を充実させ、自信をもって進級できるよう支援していく。
【確かな学力の定着】肯定的な回答が70%以上		3	授業ではめあてや学習の流れが分かり、すすんで学習に取り組むことができた、と回答した児童が70%以上			3			
【確かな学力の定着】肯定的な回答が60%以上		2	授業ではめあてや学習の流れが分かり、すすんで学習に取り組むことができた、と回答した児童が60%以上			2			
【確かな学力の定着】肯定的な回答が60%未満		1	授業ではめあてや学習の流れが分かり、すすんで学習に取り組むことができた、と回答した児童が60%未満			1			
③特色のある教育の推進	【特色ある教育の推進】肯定的な回答が80%以上	4	4	「地域フェスティバルの実施は、地域人材を活用した多様な学習活動の推進に寄与した」について、全教員が肯定的な回答であった。オーケストラの活動については、教員の時間外労働の是正を含め、次年度に向けて活動内容の見直しを図る。	東小地域フェスティバルは楽しかった、と回答した児童が80%以上	4	4	児童アンケートにおいて、93%の児童が肯定的な回答であった。講座の種類や内容について、地域協力者と相談しながら、更なる充実を図っていく。	
		【特色ある教育の推進】肯定的な回答が70%以上			3	東小地域フェスティバルは楽しかった、と回答した児童が70%以上			3
		【特色ある教育の推進】肯定的な回答が60%以上			2	東小地域フェスティバルは楽しかった、と回答した児童が60%以上			2
		【特色ある教育の推進】肯定的な回答が60%未満			1	東小地域フェスティバルは楽しかった、と回答した児童が60%未満			1
	④新しい課題に対応した教育の推進	【新しい課題に対応した教育の推進】肯定的な回答が80%以上	4	4	「一人一台端末やICT機器を効果的に活用した」について、1学期は64%の教員が肯定的な回答で36%の教員が否定的な回答であったが、3学期は肯定的な回答が88%と上昇した。研修等を通して教員の意識が向上し、ICT機器を活用した授業実践を重ねてきた結果と言える。	端末を使った授業や学習は楽しかった、と回答した児童が80%以上	4	4	児童アンケートにおいて、95%の児童が肯定的な回答であった。一学期よりさらに上昇した。教員の意識の高まりが結果として表れたと考えられる。高学年で端末を毎日持ち帰る運用を始めた。課題点等を整理し、次年度に生かしていく。
【新しい課題に対応した教育の推進】肯定的な回答が70%以上		3	端末を使った授業や学習は楽しかった、と回答した児童が70%以上			3			
【新しい課題に対応した教育の推進】肯定的な回答が60%以上		2	端末を使った授業や学習は楽しかった、と回答した児童が60%以上			2			
【新しい課題に対応した教育の推進】肯定的な回答が60%未満		1	端末を使った授業や学習は楽しかった、と回答した児童が60%未満			1			
⑤人権教育の推進と道徳教育の充実	【道徳教育の充実】肯定的な回答が80%以上	4	4	3学期も対象教員全員が肯定的な回答であった。保護者アンケートにおいても、92.4%の肯定的な回答であった。	友達のことを思いやり、仲良く過ごすことができたと回答した児童が80%以上	4	4	児童アンケートにおいて、94%の児童が肯定的な回答であった。一学期と比較してわずかに上昇した。引き続き人権教育、道徳教育を推進していく。	
		【道徳教育の充実】肯定的な回答が70%以上			3	友達のことを思いやり、仲良く過ごすことができたと回答した児童が70%以上			3
		【道徳教育の充実】肯定的な回答が60%以上			2	友達のことを思いやり、仲良く過ごすことができたと回答した児童が60%以上			2
		【道徳教育の充実】肯定的な回答が60%未満			1	友達のことを思いやり、仲良く過ごすことができたと回答した児童が60%未満			1
	多様なニーズに応じた教育の推進	⑥特別支援教育の推進	【特別支援教育の推進】肯定的な回答が80%以上	4	4	「支援が必要な児童に限らず、全ての児童にとって学習しやすい環境整備に努めた」について、3学期も全教員が肯定的な回答であった。保護者アンケートにおいても90%以上の肯定的な回答であった。	授業が分かる」と回答した児童が80%以上	4	4
【特別支援教育の推進】肯定的な回答が70%以上			3	授業が分かる」と回答した児童が70%以上			3		
【特別支援教育の推進】肯定的な回答が60%以上			2	授業が分かる」と回答した児童が60%以上			2		
【特別支援教育の推進】肯定的な回答が60%未満			1	授業が分かる」と回答した児童が60%未満			1		
⑦子供たちが楽しく通える学校の実現		【子供たちが楽しく通える学校の実現】肯定的な回答が80%以上	4	4	「いじめアンケート等を活用して実態把握に努め、いじめ未然防止、早期発見、早期対応の徹底を図った」について、3学期は全教員が肯定的な回答であった。保護者アンケートにおいても90%以上の肯定的な回答であった。	学校は楽しい」と回答した児童が80%以上	4	4	児童アンケートにおいて、82%の児童が肯定的な回答であったが、各学年で8～9名の児童が否定的な回答であったととらえることができる。実態把握に努め、学校内だけでなく学校全体で情報共有を行い、家庭や関係諸機関との連携も積極的に検討していく。
	【子供たちが楽しく通える学校の実現】肯定的な回答が70%以上	3	学校は楽しい」と回答した児童が70%以上			3			
	【子供たちが楽しく通える学校の実現】肯定的な回答が60%以上	2	学校は楽しい」と回答した児童が60%以上			2			
	【子供たちが楽しく通える学校の実現】肯定的な回答が60%未満	1	学校は楽しい」と回答した児童が60%未満			1			
健やかな成長を支える教育環境の整備	⑧児童・生徒理解に基づく指導体制の構築	【児童理解に基づく指導体制の構築】肯定的な回答が80%以上	4	4	「児童理解に基づく指導を徹底するなどして服務事故防止に努めた」について3学期も全教員が肯定的な回答であった。服務事故防止研修も計画通り実施した。引き続き全教職員で服務事故防止の徹底に取り組む。	【児童理解に基づく指導】肯定的な回答が80%以上	4	4	保護者アンケート「児童理解に基づく指導」では、肯定的な回答が92.8%であった。2年前の76.7%から大幅に上昇している。今後も体罰防止等の防止に努め、児童との信頼関係に基づく指導を行っていく。
		【児童理解に基づく指導体制の構築】肯定的な回答が70%以上	3			【児童理解に基づく指導】肯定的な回答が70%以上	3		
		【児童理解に基づく指導体制の構築】肯定的な回答が60%以上	2			【児童理解に基づく指導】肯定的な回答が60%以上	2		
		【児童理解に基づく指導体制の構築】肯定的な回答が60%未満	1			【児童理解に基づく指導】肯定的な回答が60%未満	1		
	⑨OJTを中心とした校内研修体制の確立	研修会の実施率が100%	4	4	校内研究における4回の研究授業、主任教諭による全3回のOJT研修会、講師を招いた特別支援教育研修等、全ての研修を予定通り実施した。		4		
		研修会の実施率が80%以上	3				3		
		研修会の実施率が60%以上	2				2		
		研修会の実施率が60%未満	1				1		
	⑩保護者や地域住民の協力・参画	【情報の公表】肯定的な回答が80%以上	4	4	「学校ブログ、学校公開等を通して教育活動の公開に努めた」について全教員が肯定的な回答であった。保護者アンケートにおいては、91%が肯定的な回答であったものの、昨年度と比較すると約4%下降した。次年度に向けて更なる改善を図る。	【教育活動の公開】肯定的な回答が80%以上	4	4	保護者アンケート「教育活動の公開」では肯定的な回答が91%であった。2年前の74%から大幅に上昇している。次年度は、学校ブログを更に充実させるとともに学校だよりの形式を変更するなどしてより分かりやすく教育活動の公開を行っていく。
		【情報の公表】肯定的な回答が70%以上	3			【教育活動の公開】肯定的な回答が70%以上	3		
【情報の公表】肯定的な回答が60%以上		2	【教育活動の公開】肯定的な回答が60%以上			2			
【情報の公表】肯定的な回答が60%未満		1	【教育活動の公開】肯定的な回答が60%未満			1			
学校の特色	読書活動や図書館の利用及び学校の特色や独自性のある取組	【読書活動】肯定的な回答が80%以上	4	4	「朝読書や読書旬間等をおして、読書活動の充実を図った」について3学期も全教員が肯定的な回答であった。図書館との連携で図書館の本を学校で返却する運用を試行した。利用結果等を図書館と共有して改善を図っていく。	朝読書等ですすんで本を読んだ、と回答した児童が80%以上	4	3	児童アンケートにおいて肯定的な回答は71%であったが、読書旬間では、高学年児童が低学年児童に読み聞かせを行ったり、先生のおすすめの本コーナーを設置したりと、読書活動を推進する様々な取組が行われ児童からも好評であった。
		【読書活動】肯定的な回答が70%以上	3			朝読書等ですすんで本を読んだ、と回答した児童が70%以上	3		
		【読書活動】肯定的な回答が60%以上	2			朝読書等ですすんで本を読んだ、と回答した児童が60%以上	2		
		【読書活動】肯定的な回答が60%未満	1			朝読書等ですすんで本を読んだ、と回答した児童が60%未満	1		